

VOCAL MASTERCLASS (Soprano)

木下 美穂子 (ソプラノ)



武蔵野音楽大学卒業。同大学院修了。二期会オペラスタジオ修了。第70回日本音楽コンクール第1位、第37回日伊音楽コンクール第1位、第32回イタリア音楽コンクール・シエナ大賞、2006年ヴェルディ国際コンクール(ブッセート)第2位、2007年リチア・アルバネーゼ プッチーニ国際音楽コンクール第1位、第16回新日鉄音楽賞、第16回出光音楽賞ほか、多数受賞。ボルチモア・オペラ『蝶々夫人』タイトルロール、そのほか同役でミシガン・デトロイト歌劇場、バンクーバー・オペラ、ロンドン・ロイヤルアルバートホール、ピサ・ヴェルディ劇場、ソフィア国立歌劇場、オペラサンタバーバラ、シラキュースオペラ、オペラ・オマハ等各国の舞台に立ち、確固たる国際的評価を築いている。またソフィア国立歌劇場『ラ・ボエーム』、ヒューストン・グランド・オペラ『The Memory Stone』等にも出演し、絶賛を博した。国内においては、小澤征爾指揮『ドン・ジョヴァンニ』ドンナ・エルヴィラ以降、二期会『蝶々夫人』タイトルロール、同『椿姫』ヴィオレッタ、同『ラ・ボエーム』ミミ、同『仮面舞踏会』アメリカ、新国立劇場鑑賞教室『椿姫』ヴィオレッタ、びわ湖ホール・神奈川県民ホール『トゥーランドット』リユー、佐

渡裕プロデュースオペラ『カルメン』ミカエラ、二期会『ホフマン物語』アントニア等、大役を数多く演じる。近年は、16年ロームシアター京都オープニング事業『フィデリオ』レオノーレ、17年二期会『トスカ』タイトルロール、18年2月同『ローエングリン』エルザで出演。コンサート・ソリストとしても評価が高く、トスカニーニ・フィル日本公演では巨匠L.マゼールより賛辞が贈られた。またベートーヴェン「第九」、ヴェルディ「レクイエム」、ドヴォルザーク「テ・デウム」、マーラー「千人の交響曲」等でも活躍している。ファーストアルバム《イル・クオーレ》をオクタヴィア・レコードよりリリース。本年7月は新国立劇場鑑賞教室『トスカ』タイトルロールで出演。10月にはグランドオペラ共同制作(札幌・神奈川・大分)『アイダ』(A.バウティスターニ指揮)タイトルロールで出演、2019年新国立劇場鑑賞教室『蝶々夫人』、オペラケロウナ(カナダ)『蝶々夫人』出演予定。ヒューストン在住。二期会会員

♪声楽公開レッスン♪

2019年2月22日(金) 13:00~16:10(予定)

会場：名古屋音楽大学 めいおんホール (名古屋市中村区稲葉地町7丁目1)

受講生：名古屋音楽大学 声楽コース 学部生ならびに大学院生

【聴講自由・入場無料】

名古屋音楽大学 声楽コース